

教育目標 『未来を拓く 心豊かな人になる』

改善のための具体策(4本の柱)【A】

Table with 5 main columns: 学校教育推進の重点【V】, 自己評価【C】, 保護者アンケート, 生徒アンケート, 成果と課題. It contains detailed evaluation data for various school activities and goals.

① より質の高い効果的な教育課程編成の推進 【教育課程委員会】
② 学校目標との関係性、学年目標の系統性と連続性⇒具体的な方策
【教育課程委員会・各部・各学年】

確かな学力を培う

(わかる・できる・楽しい授業の創造)

- ① 生徒一人ひとりが成長を実感できる指導と評価の一体化
② 「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る指導」の充実
③ 「chromebook」を活用した実践

豊かな心をはぐくむ

- ① 心を育てる教育活動の創造
② 未然防止の視点と初期対応を重視した生徒支援の実践

たゆみない実践力を育てる

- ① 日常的な奉仕活動を通じた社会性の育成
② 日常的な係活動や委員会活動の充実による自主自立や責任感、協働性の育成
③ 行事への取組を通じた協働性と責任感の育成

信頼される学校を創る

- ① 学校教育と生徒会活動を地域に開く
② ホームページ・ICTを活用した配信の充実
③ 学校と家庭をつなぐPTA活動の充実

「とてもそう思う」4点、「だいたいそう思う」3点、「あまりそう思わない」2点、「全くそう思わない」1点として、平均が3 < a ≤ 4のとき判定「A」、2 < a ≤ 3のとき判定「B」、1.5 < a ≤ 2のとき判定「C」、1 ≤ a ≤ 1.5のとき判定「D」とした。